

核兵器のない世界へともに歩こう！

平和行進ニュース4

2009年7月14日

国民平和実行委員会

京都市中京区壬生仙念町 30-2

ラポール京都内 京都原水協気付

075-811-3203 Fax075-811-3213

京都の平和行進終わる

全市町村を回り、のべ3800人が参加

6月21日から始まった京都の平和行進は、すべての市町村をまわり7月11日の京都市内網の目折り鶴行進で終了しました。のべ参加者は、東京・広島コース(6/21~26)に2170人、富山・広島コース(7/1~4)に370人、綾部・亀岡コース(7/7~11)に420人、京都市内網の目コース(7/11)に870人、合計3830人で昨年を上回りました。行進のなかで平和市長会議への加盟について検討を表明していた向日市と大山崎町が先日、正式に加盟しました。

非核宣言、市民の意見を聞く 綾部市

綾部・亀岡コースの出発地である綾部市への要請・懇談では、綾部市について二番目に世界連邦都市宣言をおこなった亀岡市が来年非核宣言をすることを紹介し、綾部市が非核宣言をすることを強く要請しました。これまでは、世界連邦都市宣言をしているので非核宣言は考えていないとの回答でしたが、今回は議会、市民などから幅広く意見を聞き判断したいと述べました。福知山市への要請では、松山正治市長が初めて応対し、懇談しました。



綾部市の出発集会で訴える通し行進者の奥田さん

長崎で被爆した府内通し行進者の奥田継義さんは、各出発集会などで原爆裁判の状況を報告し、全面解決にむけた支援を訴えました。

綾部市への要請では、松山正治市長が初めて応対し、懇談しました。

京都市内7コースで網の目行進、870人が参加

7月11日の京都市内網の目行進が7コースでとりくまれ、昨年を上回る870人が参加し、核兵器廃絶を市民に訴えました。

北上コースでは事前に配布した「核兵器のない世界を」署名ハガキが沿道の住民から行進団に手渡されました。



京都市役所に到着した西・右京コースの行進団